

平成 25 年度自然観察指導者研修会

「但馬海岸・磯と海浜の自然観察」

趣 旨 : 自然に親しみ、そのしくみや人との関わりを、観察を通じて理解する。さらに一歩進んで、その保全を目指す人々が育まれるよう、自然観察指導者のスキルアップを図る。
今年度は、「世界ジオパーク」として認められた但馬海岸を舞台に、シュノーケリングを体験、海中から海浜に生息する動植物の観察方法について学び、互いに活動報告して経験を共有する。

日 時 : 平成 25 年 9 月 7 日(土)午後 1 時から
8 日(日)午後 1 時 30 分まで(1泊2日)

<参考> JR 姫路駅 10:44 発 特急はまかぜ乗車 JR 竹野駅 12:35 着
JR 竹野駅 14:02 発 特急はまかぜ乗車 JR 姫路駅 16:11 着
共に休暇村竹野の送迎バスがあります。

場 所 : 竹野スノーケルセンター・ビジターセンター(環境省所管施設)
〒669-6216 豊岡市竹野町切浜字大浦 1218 :TEL/FAX 0796-47-1932
【宿泊】休暇村竹野海岸(同市竹野町竹野:TEL 0796-47-1511)



講 師 : 本庄 四郎(兵庫県自然保護指導員、同所センター長:海中の生物調査、野鳥)
(予 定) 黒崎 史平(頌栄短期大学教授:海浜植物)
権藤 眞禎(兵庫県自然保護協会理事長、元神戸市立王子動物園長:トラップカメラによる動物調査)
谷口 誠司(同協会副理事長、環境省自然公園指導員:野鳥)
三木 進(同協会副理事長、NPO法人こどもとむしの会副理事長:海浜昆虫)

対 象 : 自然観察指導に携わっておられる方、または今後指導に当たられる方
18歳以上で全日程参加できる方
「ナチュラルウォッチャーリーダー」として登録しておられる方
地域の自然環境の監視、保全再生活動などに関わっておられる方は、受講後に、このリーダーに登録していただくことができます。

募 集 人 員 : 30名程度

参 加 費(案) 休暇村本館宿泊の場合:14,000 円
休暇村キャンプ場のテントで宿泊する場合:8,000 円
(いずれも1泊2食、8日昼弁当 600 円、保険料、スノーケル教室料、資料代等含む)
竹野スノーケルセンターのご協力で、かなり安くなっております。

申 込 方 法 : 裏面の「自然観察指導者研修会参加申込書」に必要事項を記入のうえ、
郵送またはFAX(E-mailでも可)で下記の問い合わせ先までお申し込みください。

締 め 切 り : 8月6日(火) 当日消印有効

問 い 合 せ : 兵庫県 自然環境課 自然保護係
〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号
TEL:078-341-7711(内線 3342) FAX:078-362-3069
E-mail:shizenkankyo@pref.hyogo.lg.jp

主催 : 兵庫県、(一般社団法人)兵庫県自然保護協会
協力 : 竹野スノーケルセンター運営協議会

日程表 (予定)	
9月7日(土)	9月8日(日)
12:30	受付開始(竹野スノーケルセンター)
13:00	開会挨拶・オリエンテーション
13:10	講義1「海中の生物観察」本庄氏 30分
14:00	実習1「スノーケリングによる海中観察」
15:30	(本庄氏とセンター職員) 90分
15:50	実習2A「磯の生き物観察」(同職員) 60分
	実習2B「野生動物用トラップカメラの設置」権藤氏
17:20	バスで宿舎へ移動、入浴(24:00まで)
18:20	食事
19:20	交流会
21:00	解散
	6:00 実習3「早朝の野鳥等の観察」本庄氏 60分
	7:00 朝食
	9:00 チェックアウト・宿舎出発
	9:30 パークボランティアへの登録の案内
	竹野自然保護官事務所 小谷保護官 15分
	9:50 実習4「海辺の植物及び生き物観察」130分
	海浜植物の観察:黒崎氏
	トラップカメラの解説:権藤氏
	野鳥観察:谷口氏
	海浜昆虫解説:三木氏
	12:00 昼食
	12:50 講評、閉会挨拶
	13:30 終了、解散

持ち物 : 筆記用具、雨具、あれば海辺の生き物・動物・植物図鑑、双眼鏡、ルーペ等
洗面具、健康保険証(写しでも可)

(会場への交通アクセス)



神戸から車(中国自動車道~舞鶴自動車道
~北近畿豊岡自動車道)で3時間



J R竹野駅からタクシーで5分・徒歩20分

切り取り線

平成25年度自然観察指導者研修会 参加申込書

ふりがな				生年月日	S・H 年 月 日 (満 歳)	性別	男・女
氏名							
住所	〒				職業		
電話番号				緊急連絡先			
興味のある分野	(例:植物、鳥、地形、環境教育等)						
所属する自然環境保全団体(大学) 等あればその団体(大学)名							
この募集情報をお知りになったところ	(例:県民局、県ホームページ等)						
来場の方法(該当に 印)	車(駐車無料)、J R(竹野駅)、その他の方法()						